



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2015年4月15日

報道関係各位

北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り未来に引き継いでいく
「北海道e-水（イームズ）プロジェクト」



北海道e-水プロジェクト **2015年度助成団体決定&キックオフミーティング開催**

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 社長：佐々木康行)は2009年11月、北海道との間で環境保全に関する具体的な企画立案、並びに活動に取り組むパートナーシップ協定を締結しました。この協定に基づいて北海道の環境保全活動を継続的に推進するために、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り、次世代へと引き継いでいくプロジェクト「北海道e-水（イームズ）プロジェクト」を北海道、公益財団法人北海道環境財団の三者協働で取り組んでおり、道内の各地域（水辺）において清掃活動や観察会などの環境保全活動に取り組む団体および流域ネットワーク（※）の活動に取り組む団体の活動を支援しています。

（※同一の水系における環境保全を行うために複数の関係者や団体で構成されるネットワーク）

この度、下記の日程で、2015年度の助成対象として採択された8団体が集い、それぞれの事業計画を発表するキックオフミーティングを開催致します。尚、この8団体は、申請いただいた25団体の中から、有識者を含む選考会による厳正な審査を経て採択致しました。

■2015年度 北海道e-水プロジェクト キックオフミーティング

日 時：2015年4月17日（金）15:00～17:30
場 所：北海道コカ・コーラボトリング(株)本社2階会議室（札幌市清田区清田1条1丁目2-1）
参加者：助成対象となった8団体の代表者（詳細は次項 別表1）
主 催：北海道、（公財）北海道環境財団、北海道コカ・コーラボトリング(株)



(昨年度のキックオフミーティング集合写真)

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 担当：宇井

TEL：011-888-2091

(別表1) 2015年度 北海道e-水プロジェクト 助成団体 (順不同、敬称略)

区分	団体名	事業名	事業概要	所在地
流域ネットワーク	別寒辺牛川・ホムカイ川流域環境保全協議会	別寒辺牛湿原及び厚岸湖の水環境活動	[活動地域] 厚岸町、標茶町 河川の水質調査、牡蠣殻を用いた水質浄化試験、河畔林植樹、講演会の開催	厚岸町
単団体	福豊川に魚道をつくる会	みんなで作ろう手作り魚道	[活動地域] 美幌町 魚道の設計、魚道づくり、魚の遡上確認、生息生物調査の実施、美幌博物館での展示	美幌町
	NPO法人C・C・C富良野自然塾	「水」と人の繋がりにから地球環境を考える体験型学習事業	[活動地域] 富良野市 水をキーワードにした複数の体験型学習プログラムの開発・実施・効果測定	富良野市
	特定非営利活動法人北海道田園生態系保全機構	平成27年度自然観察会及び田んぼの学校	[活動地域] 新十津川町 人と作物と水の関わり、動植物の生活環境、水質保全や水源涵養などを学ぶための自然観察会・田んぼの学校を春と秋に開催	札幌市
	然別湖生物多様性保全協議会	外来生物防除対策事業	[活動地域] 鹿追町 然別湖の生態系保全に向けたウチダザリガエ防除、小中学生を対象とした環境学習の実施	鹿追町
	特定非営利活動法人霧多布湿原ナショナルトラスト	海と湿原のつながり調査プロジェクト	[活動地域] 浜中町 科学的手法による沿岸海洋調査、アマモウォッチング、潜水調査、報告会の開催等	浜中町
	知床羅臼町観光協会	世界自然遺産10周年 らうすの海いつまでもプロジェクト ～みんなで守ろう羅臼の海	[活動地域] 羅臼町 海岸のごみ拾い、学生や教員等を対象とした知床の自然、羅臼の海の豊かさを学ぶモニターツアーの実施	羅臼町
	夕張川自然再生協議会	夕張川自然再生協議会を基にした流域市民連携のいい川づくり	[活動地域] 栗山町 サケ・マス自然復帰、自然環境調査、川体験学習の実施、シンポジウム、河川清掃等	栗山町

- ・対象となる団体：道内の水辺における環境保全事業を行う非営利の団体または流域ネットワーク
- ・対象となる事業：道内の水辺（川、海、湖沼など）において環境保全活動を行う非営利の団体（または流域ネットワーク）が行う事業。

<例> 水質浄化、水辺の清掃活動、環境学習会や研修会、水源の森づくり、
在来種の回復や外来種駆除 など

- ・対象となる期間：2015年4月1日～2015年11月30日に実施される事業

（参考1）活動の源である「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」

「ジョージア サントスプレミアム北海道限定デザイン」は 1993 年に発売して以来 20 年間、北海道の多くのお客様に親しまれているコーヒーのロングセラー商品です。原材料に北海道産の乳・糖を使用し、北海道の地産地消を応援しております。パッケージデザインは、北海道の代表的な自然風景を採用し、ご愛飲いただいている皆さまから北海道の環境を守ることへの気持ちをお預かりするというかたちで、売上の一部を（公財）北海道環境財団へ寄付し、それを活用して北海道と連携のもと道内各地域の水辺において環境保全に取り組む団体と協働し、水辺の観察会や清掃活動などに取り組んでいます。2014 年度には約 1,100 万円の活動資金を寄付し、2010 年からの 5 年間で、合計約 5,800 万円となりました。

※4 種類のパッケージデザイン（左から 大沼、釧路湿原、大雪山、十勝平野）



（185g 缶）

（280mlPET）

（参考2）北海道 e-水プロジェクト ロゴマーク



エコロジーをイメージする「e」と、「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、「北海道 e-水（イーミズ）プロジェクト」と名付けました。

北海道e-水プロジェクト

（参考3）北海道新聞エコ大賞 奨励賞受賞

㈱北海道新聞社が主催する「北海道新聞エコ大賞」では、北海道らしく地域に根ざしたテーマで環境保護に努める活動を表彰しています。北海道 e-水プロジェクトは、5 年間に渡って延べ 58 団体を助成してきた事や、団体間のネットワークづくりに注力し年度ごとにキックオフミーティング、活動報告や情報発信の場として「北海道 e-水（イーミズ）フォーラム」を開催している点が評価され、2015 年度の「第 5 回北海道新聞エコ大賞」において、「企業・団体の部」奨励賞を受賞しました。